

質保証に資する為の第3期機関別認証 評価の实地調査をどう考えるか

大学評価・IR担当者集会2019（8/22-23）神戸大学
[R33] IR実務担当者セッション

淑徳大学 大学改革室 荒木 俊博 araki-t@daijo.shukutoku.ac.jp
広島市立大学 企画室 山咲 博昭 h-yamasaki@hiroshima-cu.ac.jp

本報告の目的と報告の範囲

- 第3期認証評価の实地調査はどのように対応するか
- 实地調査を大学の内部質保証に活かすにはどうするか

・本報告では**第3期の大学基準協会**での受審を例として報告する。



本報告の範囲（時系列）

自己点検評価報告書提出後から实地調査までの範囲。

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
評価前年度	評価実務説明会参加							評価申請書提出				
	評価資料（点検・評価報告書の作成・準備、根拠資料）の作成											
評価実施年度	評価資料の提出	評価手数料の納入					实地調査への対応			(任意) 評価結果申立		評価結果受領
	書面評価期間の対応（質問への回答や追加資料の提出）											

实地調査とは何か（大学評価ハンドブックより）

・实地調査は、書面評価を踏まえて行います。大学の関係者（学長をはじめとする教職員・学生）との意見交換等を通じて、大学の教育研究及び質保証に取り組む姿勢を実際に確認しながら、評価の正確性・妥当性を確保するために必要な情報を収集することなどを目的としています。大学には、实地調査を円滑に行うための事前の準備、当日の対応等が求められます。なお、**大学評価は、原則として实地調査時まで発生した事実**に基づいて行われます。

目次

- 1 自己点検評価報告書提出～
実地調査までにやったこと
- 2 実地調査当日
- 3 まとめ



1 自己点検評価報告書提出～ 実地調査までにやったこと

自己点検評価報告書の課題対応①

○第2期から引き続き、提出から実地調査までが勝負
内部質保証システムに沿って、実地調査までに課題に
ついて改善・改革を行う。

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
評価 実施年度	評価資料の 提出	評価手数料 の納入					実地調査への対応				(任意) 評 価結果申立	評価結果 受領
			書面評価期間の対応 (質問への回答や追加資料の提出)									

自己点検評価報告書の課題対応②

○法令違反があったらどうするか？

実地調査までに改善が必要

(例) 教員数or教授数が設置基準より少ない
改善出来た →実地調査でアピール
改善出来ていない→保留等の判定

■ 実地調査までの準備①リサーチ

- 評価委員が事前に公表される。

実地調査のために、評価委員をリサーチする

- ・ 経歴及び現在の立場
- ・ 人となり

※ 課題は大学職員の評価委員

9

■ 実地調査までの準備②目線合わせ

- (重要) 実地調査参加 (予定) 者全員の目線合わせが必要

4月から2週間に1回は実地調査関連の会議
9月からは毎週1回は会議を開催

大学の方針の理解と目線合わせ

10

2 実地調査当日

■ 実地調査当日のスケジュール

1日目

9:30~11:30 評価者打ち合わせ
11:30~12:00 施設見学
12:00~13:00 休憩
13:00~15:00 全体面談(1)
15:00~15:10 休憩
15:10~16:10 個別面談(1)
16:10~17:30 評価者打ち合わせ

2日目

9:30~10:00 評価者打ち合わせ
10:00~11:00 個別面談(2)
11:00~11:10 休憩
11:10~12:10 学生インタビュー
12:10~13:10 休憩
13:10~14:10 個別面談(3)
14:10~14:40 評価者打ち合わせ
14:40~16:30 全体面談(2)
16:30~17:30 評価者打ち合わせ

11

12

■ 実地調査当日①

○実地調査当日は誰が中心に話をするか？

(中規模大学) メイン2～3人程度
(大規模大学) 各分野で担当

13

■ 実地調査当日②

○実地調査は誰（どこまで）参加するか？

・安心して参加してもらえるのはどこまでか
・第4期認証評価に向けた人材育成

14

■ 実地調査当日③

○学長挨拶は何をするか？

(例)
・質保証や報告書から実地調査までの改善事項
・自己点検評価で何故その評価をしたのか

1日目	
9:30～11:30	評価者打ち合わせ
11:30～12:00	施設見学
12:00～13:00	休憩
13:00～15:00	全体面談(1)
15:00～15:10	休憩
15:10～16:10	個別面談(1)
16:10～17:30	評価者打ち合わせ

15

■ 実地調査当日④

○学生インタビューは、部局や組織代表ではなく、プログラムや取組みレベルへ

16

■ 実地調査当日⑤

- 当日求められた資料はどうか
→ 資料の選別はどうか？
- ・ 資料の選別は誰がやるのか
- ・ 評価のその資料は必要なのか？

17

■ 実地調査当日⑥

- 施設見学
(大規模大学) 施設見学はなし
(中規模大学) 施設ではなく、システムのみ

18

3 まとめ

■ まとめ（実地調査で重要だと考える点）

- 実地調査は内部質保証システムによる大学の質保証の再確認と改善の契機
- ・ 実地調査までにどう改善する、もしくは改善の意思・課程・方向性や進捗状況をみせるか
- 実地調査を通じて、評価や質保証を担う人材を養成

19

20